

経費回収率の向上に向けたロードマップ

1. 対象事業

本ロードマップの対象となる事業を「図1 対象事業」のとおり示します。

図1 対象事業

事業
公共下水道事業
特定環境保全公共下水道事業
農業集落排水事業

2. 業績目標

事業別の業績目標を、「図2 事業別の業績目標」のとおり示します。

図2 事業別の業績目標

指標	事業	目標	
		R12(中間年度)	R17(最終年度)
経費回収率	公共下水道事業	90%以上	90%以上
	特定環境保全公共下水道事業	60%以上	65%以上
	農業集落排水事業	55%以上	55%以上

3. 具体的取組及び実施時期

業績目標を達成するための具体的な取組を下記のとおり示します。また、実施時期は「図3 具体的取組と実施時期」のとおり示します。

■収入増加のための具体的な取組

- ◆「図2 事業別の業績目標」に掲げた目標を達成するために、令和7年度～令和8年度に使用料改定の必要性を検証したうえで使用料体系の見直し、使用料改定率の算定を行い、令和9年度に使用料改定を実施する予定です。

令和7年度現在、使用料改定に向け、上下水道運営審議会で使用料体系及び使用料改定率の検討を実施しています。次回は令和12年度～令和13年度に使用料改定の必要性検証等を実施する予定です。

■支出削減のための具体的な取組

- ◆ストックマネジメント計画を定期的に見直したうえで、改築・更新等を実施し、長期的な視点でコスト削減に努めます。次回は令和 12 年度に見直し予定です。
- ◆令和 7 年 5 月から、鳥取県公営企業システム共同化協議会において、会計システム及び料金システムの共同化を検討しており、業務の効率化・経費の削減等を目指しています。本町では、令和 10 年度からの稼働を予定しています。
- ◆「八頭町下水道構想図」を基に、処理区の統廃合を実施しており、引き続きコストの削減に向けた取組を実施していきます。

図 3 具体的取組と実施時期

年度	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17
経営戦略計画期間	▶	▶									
経営戦略改定版の策定 (改定、中間見直し)	▶					▶					▶
ストックマネジメント計画	▶										
ストックマネジメント計画見直し						▶					
使用料の見直し(検討)	▶					▶					▶